

アイデアを一言で言えるまで

「壁打ち」って、実はテニス用語なんです。 いろんな球を壁に打って、返ってくる球をまた打ち返す。 そういう練習のことを言います。

ビジネスの世界では、他人に自分のアイデアを投げかけてみて、意見をもらうことも、テニスにならって「壁打ち」と言います。「壁打ち」は、アイデアの整理や問題解決に役立つからです。

壁打ち屋は、そんなアイデアや考えの壁打ちのための、 壁役としてお話を聞き、ボールを投げ返すサービスです。 コンサルティングやコーチングに似てるかもしれません が、上から目線で教えるのではなくって、寄り添って一 緒に考えたいと思います。

「壁打ち」の結果、もやもやしてたアイデアを言語化できると、ポータビリティが増して、どこにでも持っていって、多くの人に話せるようになります。壁打ちの結果できた、キャッチコピーやネーミングって、一行企画書。人に伝えるためにとっても大切なものなのです。

プロフィール:

星乃みなみ:デザイナー、編集者、詰ん読家 / 武蔵美術 大学中退 東京総合写真専門学校卒「町田に市民映画館を つくる会」「Just a Feminist」など、ソーシャルデザイン プロジェクト多し

E-Mail: info@mixpie.design

Bounce Back Design 壁打ち屋

